

(工学部内規程第52号)

鳥取大学工学部附属地域安全工学センター規則

(趣旨)

第1条 この規則は、鳥取大学学則（平成16年鳥取大学規則第55号）第10条第2項の規定に基づき、鳥取大学工学部附属地域安全工学センター（以下「センター」という。）の組織及び運営に関し、必要な事項を定める。

(目的)

第2条 センターは、地域社会の安全安心と持続的発展に寄与することを目的とする。

(業務)

第3条 センターは、前条の目的を達成するため、次の事項に関する業務及び研究・教育を行う。

- 一 安全・防災システムの構築及び工学部・工学研究科の事業継続計画（BCP）の推進
- 二 防災士資格取得の支援
- 三 地域公共システムの構築・整備
- 四 交通、防災及び生活に関する情報のシステム化
- 五 その他センターの目的を達成するために必要な業務

(職員)

第4条 センターに次に掲げる職員を置く。

- 一 センター長
- 二 副センター長
- 三 その他の職員

(センター長)

第5条 センター長は、工学研究科の専任教授をもって充て、センターの業務を統括する。

2 センター長は、鳥取大学工学部附属地域安全工学センター運営委員会（以下「運営委員会という。」）が候補者を推薦し、工学部教授会の議により選考する。

3 センター長の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員となった場合の後任のセンター長の任期は、前任者の残任期間とする。

(副センター長)

第6条 副センター長は、工学研究科の専任教員をもって充て、センター長を補佐する。

2 副センター長は、センター長が候補者を推薦し、運営委員会の議により選考する。

3 副センター長の任期は、センター長の任期の範囲内かつ2年以内とし、再任を妨げない。ただし、欠員となった場合の後任の副センター長の任期は、前任者の残任期間とする。

(運営委員会)

第7条 センターの管理・運営について審議するため、運営委員会を置く。

(運営委員会の組織)

第8条 運営委員会は、次に掲げる者をもって組織する。

一 センター長

二 副センター長

三 工学研究科の各専攻から選出された教員 各1人

四 その他センター長が必要と認めた者

2 前項第3号の委員の任期は2年とし、再任を妨げない。ただし、欠員となった場合の後任の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 第1項第4号の委員の任期は、その都度定める。

(委員長)

第9条 運営委員会に委員長を置き、センター長をもって充てる。

2 委員長は、運営委員会を招集し、その議長となる。

3 委員長に事故があるときは、委員長があらかじめ指名した委員が、その職務を代理する。

(議事)

第10条 運営委員会は、委員の過半数の出席をもって開催する。

2 運営委員会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否同数の場合は、議長の決するところによる。

(意見の聴取)

第11条 委員長が必要と認める場合には、運営委員会に委員以外の者を出席させ、その意見を聴くことができる。

(事務)

第12条 センターに関する事務は、工学部事務部において処理する。

(雑則)

第13条 この規則に定めるもののほか、センターに関し必要な事項は、運営委員会の議を経て、センター長が定める。

附 則

この規則は、平成24年4月1日から施行する。